



中域ディスクドッジトーナメント 越谷大会2023

<参加チーム向け最終案内>

以下、大会における最終のご案内を申し上げます。

募集段階から変更している点がございますのでご確認の上、お集り下さい。当日お会いできることを楽しみにしています。

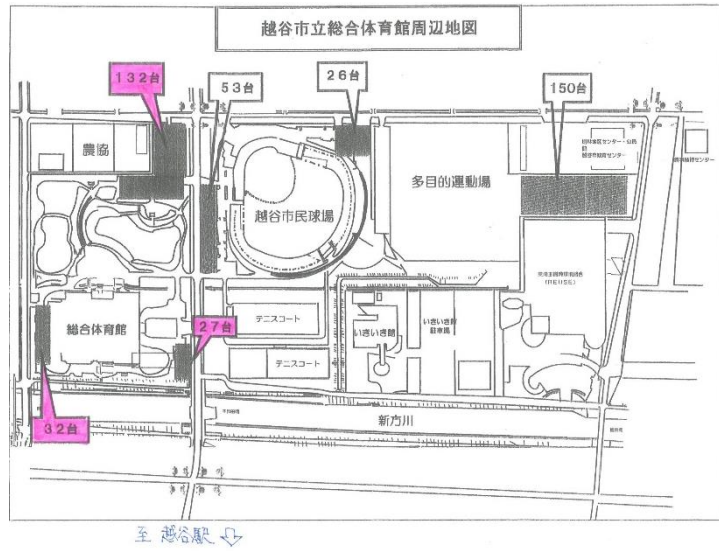


【大会の概要】

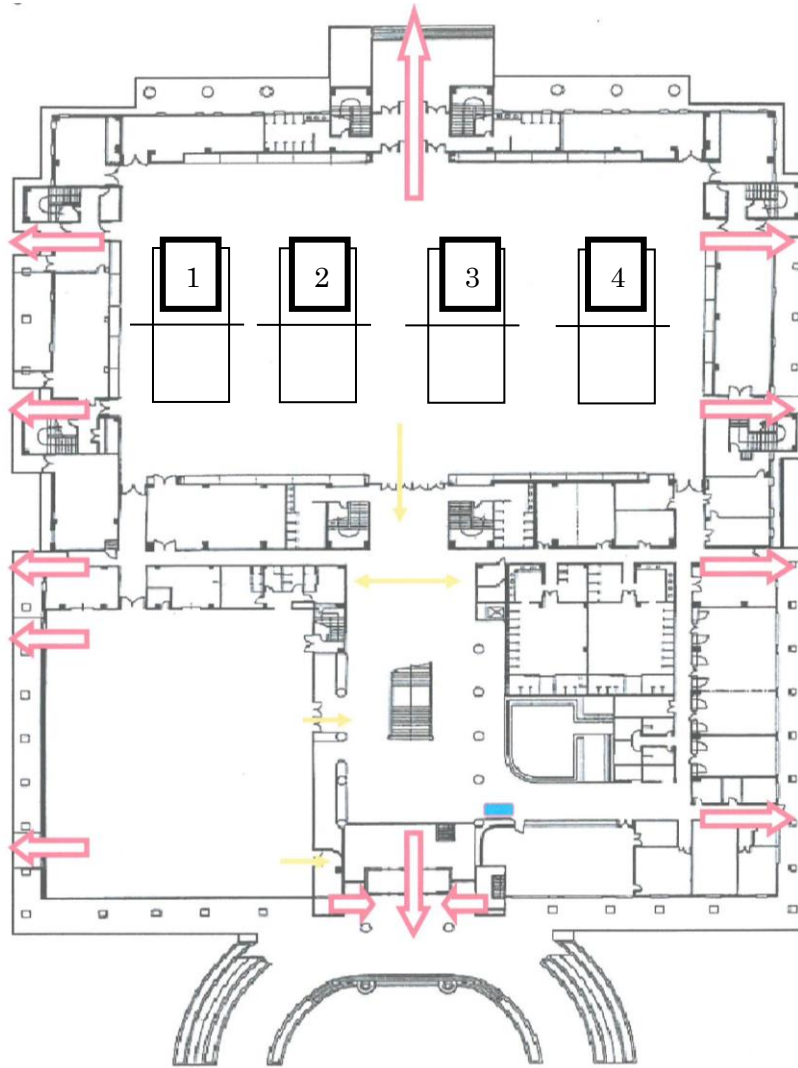
名称	中域ディスクドッジトーナメント 越谷大会2023 MIDRANGE DISCDODGE Tournament Koshigaya2023
日時	2023（令和5）年12月2日（土曜日） 9：00～17：30
場所	越谷市立総合体育館 〒343-0011 埼玉県越谷市増林2-33 TEL：048-964-4321
主催	一般社団法人日本ドッジビー協会
共催	公益財団法人越谷市施設管理公社
後援	越谷市
協賛	文化シャッター株式会社／株式会社ミカサ／ 株式会社クラブジュニア

【会場周辺図】

駐車場は無料です。
赤で示す場所を使用してください。



【体育館内コート配置図】



■ : AED設置場所

【集合・受付／入場】

- ・ 8：45から入場できます。

※別紙①大会タイムスケジュール表をご参照ください。

- ・ 入場時、靴の履き替えが必要です。靴袋は各自でご持参ください。
- ・ 雨天時は傘用の袋もご持参ください。
- ・ チーム代表者の方は受付にお寄りください。参加賞をお渡しします。
- ・ 小学生部門の参加チームにはアリーナ入場用IDをお渡しします。

【参加メンバーの増減、変更について】

- 当日のメンバーが減少した場合、参加料の返金はいたしません。
欠席したメンバーの氏名、および欠席の理由を受付時に代表者が申告してください。
参加賞は当初申込みを受付けた人数分を差上げます。
- 当日のメンバーの増加は認められません。
- 当日のメンバーの変更や差替えは基本的に認めません。
ただしチーム人数の増加がなく、【受付／入場】時に代表者が変更後のチーム参加一覧表を持参して出場資格要件を満たす者である旨、誓約署名した場合は認めます。

【対戦組合せと競技方法】

① ディスクドッジ小学生部門

出場資格は募集時の高・低学年から学年を問わない小学生に変更します。

部門名称を小学生部門とあらためます。

1) 試合形式

- 試合時間 : 各3分30秒の前／後半 ハーフタイム2分
4コート同時に、本部メインタイマーで試合を開始する予定です。
- 試合人数 : 1チーム10名、前半と後半でメンバー交代ができます。
あらかじめ不利の前提を了承のうえで10人以下でも成立します。

2) 対戦形式

- 8チームをX／Yのふたつのリーグに分けて予選をおこないます。

リーグ分けの根拠は兄弟チームと思われるチーム同士が可能な限り重ならないこと、を念頭に主催者にて調整のうえ、決定させていただきました。

Xリーグ

チーム長瀬
チャレンジファイターズ
峡田ブラック
峡田ブルー

Yリーグ

ドリーム☆ファイターズ
峡田ホワイト
M. D. Cデュオ
こまちドッジビークラブ

※別紙②予選リーグ表をご参照ください。(予選リーグ戦は勝点制で引き分けあり)

- ・勝ち点が同点の場合、以下の優先順で順位を決定。
 - (1) 勝点の大きいチーム
 - (2) 得失点（総得点数マイナス総失点数）の大きいチーム
 - (3) 総得点数の多いチーム
 - (4) 総失点数の少ないチーム
 - (5) 直接対決での勝利チーム
 - (6) ディスクフリップをおこない、権利を得たチーム を上位とする。

- 各予選リーグの1 / 2位で構成する上位トーナメント戦と
3 / 4位で構成する下位トーナメント戦で最終順位を決めます。

※別紙③上位、④下位、トーナメント表をご参照ください。

- ・決勝戦 / 3位決定戦が同点の場合、3分1本通しの延長戦をおこないます。
- ・決勝戦 / 3位決定戦以外が同点の場合、ディスクフリップで勝敗を決めます。

3) 審判員

- ・一つのコートに主審 / 副審 / 線審2名 / 記録の5名を配置して全試合おこないます。
- ・審判員は主催者が手配して決定します。
- ・審判員の判定に対するクレーム等は一切、受け付けません。
- ・審判員の判定結果は、如何なる場合でも覆りません。

4) 表彰

上位3チームを表彰の対象として協会より表彰状が授与されます。

優勝 ~ 金メダルがチーム全員に、

準優勝 ~ 表彰盾がチームに、

第三位 ~ 表彰トロフィーがチームに、スポンサーより贈呈されます。

その他、大会協賛社様より副賞が贈呈される予定です。

②ディスクトッチ保護者他部門 ※表彰はありません。

1) 試合形式

試合時間 : 各3分30秒の前 / 後半 ハーフタイム2分

試合人数 : 1チーム10名、前半と後半でメンバー交代ができます。

あらかじめ不利の前提を了承のうえで10人以下でも成立します。

- ### 2) 対戦形式
- ※別紙⑤トーナメント表をご参照ください。5チーム変則トーナメント
になりますが対戦相手は当日の10時頃までに代表者抽選で決定します。

3) 審判員

- ・審判は配置せず、フェアプレーに則った選手によるセルフジャッジでおこないます。
- ・内野は当たったら拳手して外野へ出てください。
- ・開始・終了の時間と得点の集計は主催者が手配するスタッフ2名が管理しますがジャッジはいたしません。

【競技ルール関係】

基本的に日本ドッジビー協会制定の公式ルールでおこないます。

協会HPにルール全文が掲載されていますので、あらかじめご確認ください。

●不戦敗

試合開始時間にチームメンバーが揃わない場合、0 vs 9のスコアで不戦敗となります。

●レフリータイムアウト

本競技会のすべての試合において、万が一試合中のケガ、その他主審が必要と判断した時には主審によりタイムアウトが宣告されることがあります。

その場合、タイムアウト時間を計測してロスタイムとして試合時間を延長します。

さらに主審の状況判断によりケガをした選手が退場した場合、主審の指示に従い、退場選手のポジションへ交代選手を入れることができます。

【競技・運営関係】

●使用ディスク

ディスクドッジ小学生部門はミカサモデル250を使用します。

ディスクドッジ保護者他部門はミカサモデル270を使用します。

●ウェア

- ・選手は基本的にチーム揃いのスポーツウェア(背番号付)とスポーツシューズを着用してください。Gパン、コットンパンツなど、主催者がスポーツウェアと認めないウェアを着用している場合には退場(試合の出場、ベンチ入りも不可)を命じることがあります。

- ・揃いでない、背番号がないウェアの場合、また、背番号付き揃いのウェアであっても、対戦する両チームが同色のウェアで支障が出る、および黒やオレンジ等審判やスタッフと同色のウェアで支障が出る、と試合を担当する主審が判断した時、主催者が準備するビブスを着用する指示が出ることがあり、試合中はこれに従っていただきます。

●練習

ウォーミングアップは試合前の時間にコートでおこなっていただく予定です。

※その他の場所で練習はできませんので厳守をお願いいたします。

●アリーナへの入場について

- ・スタッフ以外、IDを持たない方のアリーナ面への入場はできません。
- ・受付時に小学生部門のチームには2名分のIDをお渡しします。
このIDを持参の方、2名までが試合中のアリーナへ帯同入場が可能です。
- ・保護者他部門はメンバー表に記載の選手以外の入場はできません。
- ・小学生部門のチームは試合ごとに保護者様の間でIDを持ち回すことは可能です。
- ・アリーナに入場する引率者は体育館履きを必ず持参してください。

●試合結果の発表

毎試合の対戦結果及び成績は大会本部付近に掲示板を設置して結果を記入しますので各チームでご確認ください。なお、掲示板への結果反映には多少、時間がかかります。

【ドッジディスクスタンス実施要項】

参加対象／今大会の①ディスクドッジ小学生部門ならびに

②ディスクドッジ保護者他部門に参加する全選手を対象にいたします。

参加手順／※別紙①大会タイムスケジュール表に記載がある自チームの時間帯にサイト

へ集合して、スタッフの指示に従って予選の試投をしてください。

時間に集合せず、投げなければ参加回避、棄権と見做しますので①小学生部門の選手は棄権の手続きはありません。②保護者他部門は別途、チーム代表者に提出いただく※別紙⑥メンバー表カテゴリ欄に記載がない時、棄権と見做します。

※別紙⑦【参考資料】現在のディスクスタンス日本記録一覧表

規定ライン / 20メートル<青>・25メートル<赤>・30メートル<緑>

設定部門 / A)小学生女子部門 B)小学生男子部門

C)一般女子部門 D)一般男子部門

A) B) C) 予選通過ライン⇒25メートル<赤> (予備通過ライン)⇒20メートル<青>

D) 予選通過ライン⇒30メートル<緑> (予備通過ライン)⇒25メートル<赤>

予選形式／ひとり1分以内に3枚のディスクを投げます。

上記の通り、部門別に設定した規定ラインを超えると決勝へ進出します。

※今回は記録会ではなく、大会となります。

よって予選での記録計測はなく、記録証の発行もありません。

決勝形式／予選上位4名(程度を想定)による部門別のスローイング戦で順位を決定します。

決勝は公式ルールに則った計測をおこない、日本記録の更新認定もなされます。

表彰 / 設定部門ごとに優勝者1名を表彰いたします。

【事前確認事項】

大会当日の様様を写真や動画として撮影する。また即時および後日にそれらの素材を公開する。これらの行為について、昨今、スポーツ全般の現場でもいろいろな事象が発生していることから全ての皆様にあらかじめ確認の上でご来場いただきたく、下記の通りに考え、その方針をご説明いたします。

◆大会当日、大会名義関係者による動画・写真の撮影がおこなわれます。

その素材はライブでのWeb配信や後日に各団体の目的のために使用します。

本大会は参加・観戦に関わらず、来場した皆様は上記、撮影された動画・写真に写る肖像を名義関係者が使用することに同意して後日、一切の異議申し立てしないことを誓約したものとさせていただきます。

また、チーム代表者様はチーム関係者へこれを周知徹底することを誓約していただきます。

※上記誓約条件について不都合な事情がある場合は事前に主催者へ連絡、ご相談ください。

◆個人およびチームがおこなう写真および動画撮影について、下記を遵守いただきます。

・今大会の全ての種目およびプログラムは同様にフィールド面に機材を持ち込んでの撮影はスマートフォン・一眼カメラなどの機種や固定・手持ちなどの撮り方を問わず、一切、許可いたしません。

・小学生部門の引率ID所持者がアリーナへ入場して試合中ベンチ内から撮影することも遠慮ください。

・個人およびチームがおこなう撮影は競技技術の向上や大会の振返りが用途であること、と共に個人視聴が目的であることを前提として撮影可能な場所は観覧席内といたします。

・アリーナ周辺通路など、および観客席内であっても他者に邪魔となる場所に三脚等で固定するなどしたビデオ・カメラ等および関連機材を発見した場合には主催者は断りなく、動作を止めて撤去します。

◆写真および動画のSNS投稿に関する方針

・今大会全ての模様について被写体となる方の許可なく無断で撮影した素材をSNS等、不特定多数に向けて公開することは露出媒体が撮影者個人のアカウントであってもおやめください。

・万が一、本大会で撮影した写真・動画等をSNSにアップしたことによって起きたトラブルについて主催者としましては一切、関知・関与いたしません。

・ただし、DBJAはSNSへの投稿・配信のための撮影を一概にすべて拒否・否定するものではありません。

<例えば>～大会当日、観客席でチームの仲間が撮影したチームメンバーが映る集合写真を使用してチーム代表者が「皆、楽しんでます」とコメントして自分のアカウントで投稿することを問題視はいたしません。

・この例のように撮影する場所や手段について協会が求める規定を逸脱せず、撮影者が被写体となる方の了承を得ている場合についての撮影を制約することはなく、大会を楽しんでいただきたいと存じます。

【会場関係諸注意事項】

●観戦者

観戦は無料、特に制限はありませんが撮影等については前項に記載する通りです。

●チーム控えスペース

・各チームの控えスペース／荷物置場は観客席をご利用ください。

十分なスペースがありますのでエリア指定はいたしません

・観客席での飲食は可能です。

・観客席、その他館内廊下では絶対にディスクを投げないでください。

・荷物内の貴重品管理には主催者は一切の責任を負うことができません。

各自で厳重に管理いただきますよう、お願いいたします。

●安全管理

・傷害保険に加入しています。

当日、主催者ができるケガ等への対処は薬箱で対応できる範囲となります。

あらかじめ、ご了解いただくとともに、チームでの対策検討をお願いします。

・万が一、重大なけが等発生して救急車の出動要請が必要な場合、救急車の導線確保など作業が必要となるため、基本的に会場管理者より要請するルールとなっています。

●その他

・館内に更衣室があります。選手の着替えにご利用ください。

・**ゴミは必ずお持ち帰りください。**

●●荒天予報の場合●●

大会会場は屋内ですので、雨天でも決行いたします。

交通機関に支障が出る荒天が予報された場合、前日代表者様に連絡します。

【お問合せ先】

一般社団法人日本ドッジビー協会 DBJA

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-46-3F

TEL : 03-3264-3626

当日緊急連絡～事務局長／稲垣 090-3310-0395

Mail : support@dbja.jp